

2017.2.20

Central Press

# 花鳥風月

花鳥風月とは美しい自然の風景や、それを重んじる風流の意。人を生かし人が育つ経営を実践し、社員と共に花鳥風月を楽しむ余裕がある輝く企業にしていきたいと思います。

広島県中小企業家同友会 広島中支部発行  
広島市中区中町 8-18 広島クリスタルプラザ 8 F  
TEL.082-241-6006 FAX.082-241-6007  
e-doyu <https://hiroshima.e-doyu.jp/>  
HP <http://www.hiroshima.doyu.jp>



## Vol.118

発行責任者 松田 宣久  
広報委員長 毛利 武雄

# CENTRAL PRESS

## 新年互礼会で二胡の音色に酔う・・・



### ● CONTENTS ●

委員会だより・・・・・・・・・・	2	中①&中②地区会員紹介・・・・	3
中①&中②例会報告・・・・・・・・	4	中③④&中⑨例会報告・・・・	5
女性部&青年部・・・・・・・・・・	6	ほっと一息(中③④)・・・・	7
支部理事会報告・・・・・・・・・・	7	各地区行事案内・・・・・・・・	8

## ■委員会だより：活性化委員会

# 新年互礼会を開催しました！ ～活性化委員として見た新年互礼会～

1月19日開催の広島中支部新年互礼会はエンジェルパルテ6Fで予定通り19時から122名の参加者による「3つの目的唱和」、松田支部長の挨拶、粟屋代表理事の乾杯で始まりました。

その後アイテレコムサービス㈱の庄司会長の紹介でジャン・ショウイェン先生の二胡演奏のステージが始まり約40分間のステージのあと、各会からの報告、野代活性化委員長による閉会の挨拶と続き集合写真撮影で会は無事終了しました。

活性化委員のメンバーとしては受付での来場者対応の手際の悪さはありませんでしたが、会が始まってからの進行はスムーズでメインのジャン先生の二胡の演奏ステージがすばらしく世界遺産などをバックにした映像やホール全体を使う照明も幻想的で、ステージの最後全員で合唱したカープの応援歌は一年のスタートを盛り上げる選曲でとてもよい雰囲気が出たと感じました。

また会最初の唱和での『よい会社になろう』になってしまった“緊張”や、ステージ終わりにジャン先生のエスコート役のメンバーが結婚式の父娘のようなツーショット撮影で“眩しさ”の演出があったのも楽しく見る事が出来ました。(そう言えば演奏中にジャン先生が口にされていたバラがステージの最期松田支部長の口に引き継がれたところは皆さんも目撃された

のではないのでしょうか)

文：(株)新生 湯川 真



## 「支部新年互礼会に参加しよう」

1月19日(木)「中支部新年互礼会」はエンジェルパルテに総勢120名の会員が集まり盛大に行われました。女性部の会員も11名参加され、着物姿の会員は会場に華を添え、新年互礼会らしい雰囲気となりました。

今回の互礼会のメインイベントは、二胡奏者 姜曉艷氏の二胡の演奏でした。吹き抜け会場の階段上から姜氏が羽の仮面をつけて登場し、「シルクロード・テーマ」に始まり「それ行けカープ」まで、二胡の奥深い音色と素敵な演出、そして楽しいおしゃべりと、時間を忘れるほどステージに魅了された時間となりました。

この日は姜氏の誕生日であり、会場の全員で「Happyバースデー」の大合唱♪ 中支部の素敵なおもてなしに姜氏も感動されていました。

中支部の会員の中では定評のある女性部ならではの「おもてなし」ですが、姜氏のステージのように「魅せる」ということを身につける1年にしたいなと個人的に感じた1月例会でした。

文：株式会社中国光洋 平原千秋



## 本気のコミュニケーションを引き出す 焚き火例会 ～気持ちよく本音を語り 本音を聞く～

講師：曹洞宗八屋山普門寺 副住職 吉村昇洋氏

平成29年1月21日、呉市警固屋にあるイベントスペース、「せとうちさんとこ(運営：瀬戸内デザイン室)」にて、広島中支部青年部の1月例会が開催されました。

わざわざ遠方の呉(の辺境)で開催された背景としては、青年部会員の間で「せとうちさんとこ」の評判がとても良く、以前から一度イベントなどで使いたいという声が上がっていた事が挙げられます。また、大人数で気兼ねなく焚き火ができるという点、さらには会員さんにとってビジネス上のプラスにつながるというメリットなどが考慮されました。

第1部はラジオ出演や書籍出版などの活躍も目覚ましい、曹洞宗八屋山普門寺 副住職 吉村昇洋氏による「円滑なコミュニケーション」のためのワークショップ。設問ごとに2人1組、4人1組などでやり取りを重ねながら、コミュニケーションの実例とポイントを体験し、顧客とのやりとり、従業員とのやりとりを省みるとも良い機会となりました。昇洋氏ご自身が、心に病を抱える人たちのカウンセリング経験が豊富という事もあり、大変実用性の高い内容。「3時間が短く感じられた」という声もあるほどでした。

第2部は異例の焚き火会。20人で猪鍋と焚き火を囲みながら、仕

事のこと、会のことなどを本気本音で語り合う目的で設置されました。

火には不思議な力があります。前部会長の小山氏(有限会社 仏壇の小山)、前々部会長の増田氏(有限会社 アトム不動産)らがリーダーのあり方や、辛かった当時の心境を吐露。「部会長になるとメッキを全て剥がされる」、「喜びも苦しみも、なった奴にしからん」、「1人でも多くの人に経験してほしい」など、にじみ出すように語っていたのが印象的でした。

その後は「お前はいつ社長になるんか?」といった敏感な問題に切り込む人をはじめ、「悩みがない人は魅力がない」「会として結果が追いついていない」「会員増強が目的と化しているのは愚か」「国旗掲揚ができない会に未来は無い」など様々なテーマについて多くの意見が飛び交う場に。飲む人、食べる人、語る人、火の維持をする人…。それぞれがそれぞれの立場、想いで物事に向き合いながら貴重な時間を共有できたように思います。

半屋外という事もあり寒気が心配されましたが、大勢で囲む焚き火は序盤から熱量が高く、抑えがたい高揚感に満たされた、大変思い出深い例会となりました。

文：合同会社 Atelier Aje 小泉康宜

### 広島中支部新年互礼会に参加しよう！中①メンバー大活躍

中①地区会の1月例会は、「広島中支部新年互礼会に参加しよう」でした。参加者は、中①16名、1月19日（木）19:00から21:00、エンジェルパルテ6階 エトワールで開催されました。

新年の互礼会らしく二胡奏者 妻暁艶(ジャン・ショウウイェン)さんの美しい音色を聴きながら、おいしい御馳走を頂きました。

中①メンバーは、大活躍でした。

1番目立って活躍されたのは中元さん。みなさんの注目の中、妻 暁艶さんのエスコートを、見事にこなされて恰好よかった。

2番目は、広報委員長の毛利さん、カメラマンとしていい記念写真を撮ろうとして、忙しく動き回っておられました。

野代さんは、活性化委員長として、新年互礼会の盛り上げにご尽力されておられました。

妻さんの想い 二胡を通して地球上の生物はみな支え合い、争いのない平和な社会をつくりたい。心が大変素晴らしいし、また医者で頭もいい。すごい人がい

るものだと感心しました。

私の場合はまずは感性を磨いて、妻さんの二胡のすばらしさを感じられるようにならないとと感じました。

中①のメンバーは、妻さんの二胡の演奏を聴き、新たな気持ちになって、元気になった新年互礼会でした。

文：(株)松田製袋 藤川豊秋



### インテリアコーディネーターとして生きる道を決めた木村氏の生きざま

報告者：(株)フリーク 代表取締役 木村 由実 氏 (中②)



中②地区会の1月例会は、一昨年に入会された女性経営者(株)フリーク 木村由実氏により、「インテリアコーディネーターとして生きる道を決めた木村氏の生きざま」と題して、

体験報告頂きました。

大学でヴァイオリンを専攻していた木村氏はそのまま音楽の道を歩もうと決めていました。そんな時に起こってしまった9.11事件。それは父の会社での集団社員退社事件でした。そんな、アメリカでの同時多発テロと同じ日に起きてしまった事件を皮切りに、父の会社に不足していたインテリアコーディネーターへの道に進むこととなりました。ただし、事件はそれだけで終わらず、立て続けに会社に降り掛かった事件を生々しく、赤裸々に報告頂きました。

現在の会社を興したきっかけは、父が経営していた

会社に起きた3つの事件。そんな、木村氏の人生を変えてしまった事件の話に始まり、自身が当時の体験から学んだことを会員に向け伝えて頂きました。そんな報告の中でもポイントとなったのは人の問題。社員・会社組織・家族という焦点で過去の体験から何を学び、今後どのように経営に活かしていくのか、そういった報告が印象に残った例会でした。

報告者の木村氏は今回の体験報告をきっかけに家族と話す機会を設けることもでき、今後の経営のヒントを得ることができたという発表もありました。また、グループ討論では「家族経営のメリット・デメリット」と題し、会社役員に親族がいる会社での良い点・悪い点を討論し、参加者全員が意見を出し合えて何かしら自社に持って帰ることができたのではないかと思います。他地区会からのオブザーバーも参加され、実りある例会になりました。

お忙しいところ、多数の方に参加頂き、誠にありがとうございました。

文：(株)ナカオカ 中岡英也

### 中③④ PR 例会

三崎法律事務所 三崎和也 氏 メディアオフィスM 山本真紗子 氏  
高塚郁子税理士事務所 高塚郁子 氏

ベテラン会員さん1名 新会員さん2名のPR例会を行いました。

ベテラン会員さんである三崎法律事務所の三崎さんのお話は、弁護士の仕事をわかりやすくお話いただき、普段接することの少ない業界ではありますが、話を聞いてみると、意外に身近なことが事件や紛争に発展し、私自身いつお世話になるかわからないものだと感じました。三崎さんとは今後仲良くしていただき、何かあった時は、お友達価格で相談に乗って頂ければと、心から思いました。

二番目に発表されたメディアオフィスMの山本さんは、OLから主婦を経て独立に至られており、ご自身の経験も踏まえ、女性向けの情報サイト「ひろしまエールママ」を運営されています。ビジネスとして今後発展させる為に、多くの課題があるようですが、発表をお聞きし、とても大きな可能性を秘めているビジネスであると感じたとともに、男性としても是非、エー

ルを送りたくなるようなフレッシュなPRだったと思います。

三番目に発表された高塚郁子税理士事務所の高塚さんは、広島では高塚さんのみ扱っておられる経営診断ソフト「SHIP」のご紹介を頂きました。数字に弱い経営者や、幹部社員にもわかりやすく財務内容や会社の実態がわかるというものですが、具体的に見せていただき、まさに私にピッタリだと、確信をいたしました。いつか私も診断いただきたいと思います。(今はまだ恥ずかしいので止めておきます)

みなさん時間が短く、話し足りないご様子でしたが、参加された皆様からの率直な意見や前向きなアドバイスもいただき、大変良いPR例会になったと思います。ありがとうございました。

文：(株)エレファントリーシング 河野隆司

### 中支部新年互礼会に参加！



去る1月19日、中支部新年互礼会が開催され、中⑨地区会からも今年度最初の例会として多数チケットをご購入いただき、当日残念ながら体調不良等で欠席された方もいらっしゃいましたが、122名の方にご参加いただきました。アトラク

クションの二胡の演奏に耳を傾けつつも、そこは中⑨地区会の面々、お馴染みの方、久々の方、皆さんテーブルを囲んで大いに盛り上がりました。例年忘年会から新年互礼会にかけて多くの方々にご参加いただき、大変感謝しております。私も改めて皆様からパワーを頂戴致しました。

今年も中⑨地区会のパワーを発揮する一年になることでしょう！皆様今年も宜しくお願い致します！

文：社会保険労務士法人アネスト 水野 大

